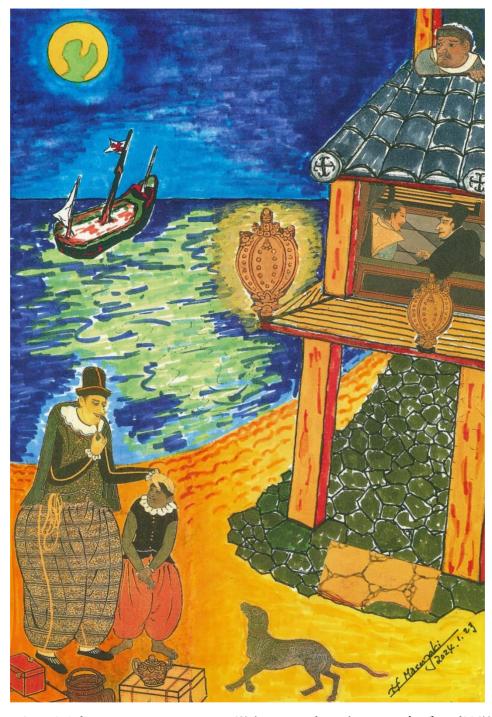
長崎大学附属図書館 地域文化研究会 公開講演会

『南蛮屏風のなかの長崎』



南蛮屏風は、いまだ写真がなかった16-17世紀の日本を伝える貴重な視覚資料である。 そして、そこには世界の貿易港として知られた長崎が描かれている。当時の長崎は、 日本人の憧憬の地であった。南蛮屏風は、日本の小さな港湾都市であった長崎が当時 いかに大きな存在であったかを我々に教えてくれる——短い時間ですが、16-17世紀の 長崎を、皆さんと一緒に彷徨ってみることに致しましょう。

日 時:2025年2月22日(土)14:30~16:30(14:00開場)

場 所:長崎歴史文化博物館 1階ホール (長崎市立山1丁目1-1)

講 師:增﨑 英明 氏(長崎大学名誉教授)

どなたでもご参加が可能です (入場無料・事前申し込み不要)